

高度情報通信システムを活用した僻地教育



やけうちネット
鹿児島県大島郡宇検村

高度情報通信システムを活用した僻地教育



宇検村やけうちネット

宇検村ってどこ？

何という島にあるのでしょうか？



プロジェクトへの参加校



プロジェクトの目的

僻地における高度情報通信システムの有効利用法

プロジェクトの機器及び環境構成

主にテレビ電話会議システムを利用して、村内全ての小中学校を結ぶと同時に遠隔地との交流を行う。

- ・テレビ電話を利用した相互接続
- ・インターネットを利用した多地点接続のテレビ会議システム

活動の具体的内容

- 1 各教科,道徳での「話しあい活動」での利用
ものの見方や考え方の多様化を図っていく。
- 2 専門教員のいない学校の生徒を相手に遠隔授業
不足部分を補い理解を深めさせる。
- 3 他の地域との交流
学習意欲の高揚が期待される。
- 4 集合学習の事前打ち合わせ
当日を楽しみにし,スムーズな進行が望める。
- 5 児童会活動・生徒会活動を紹介
日頃の活動にやる気を持たせられる。

宇検村役場 御中

「地域インターネット情報通信システム整備促進事業」
ご提案書

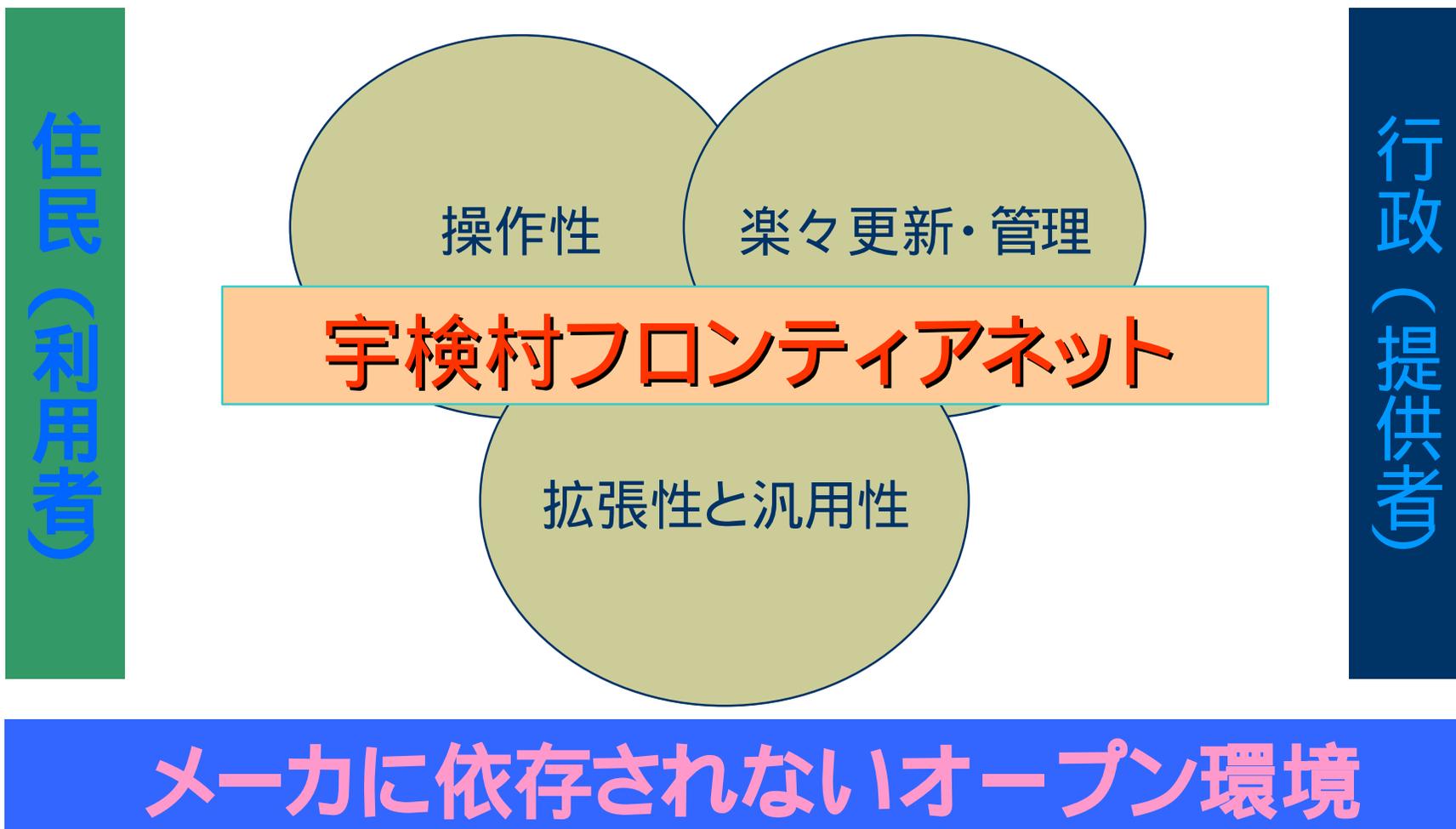


平成12年3月31日

株式会社 国際システム

1. システムの目的

双方向コミュニケーション



4.4 ふれあい広場(各学校間コミュニケーション)

各小中学校間の連絡又は相談等のコミュニケーションを支援するシステムです。簡単な操作で他校の生徒と文章の送受信が行えますので低学年から高学年まで利用できます。

各学校のホームページを行政側サーバから公開する

意見交換広場へ

各学校の紹介

田検小学校
田検中学校
名柄小中学校
久志小中学校
阿室小中学校

ようこそ名柄小中学校へ

送る相手の学校を選んで下さい

小学校	名柄	久志
田検		
阿室		
中学校	名柄	久志
田検		
阿室		

お名前の頭文字を選んで下さい

ん	わ	や	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ
さ	し	じ	し	に	ち	し	じ	ち	し	じ	ち	し
り	る	り	る	り	る	り	る	り	る	り	る	り
ま	め	ま	め	ま	め	ま	め	ま	め	ま	め	ま
も	む	も	む	も	む	も	む	も	む	も	む	も

名字を選んで下さい

上原	宇江原	上江洲
宇梭	海	

お手紙を書く

あなたの名前
は？ 名柄太郎
学校は？ 名柄小学校
学年は？ 3年
友達の名前は？ 田検次郎
友達の学校は？ 田検小学校
友達の学年は？ 3年

表紙
お手紙

名柄小学校から田検小学校の友達へ手紙を送る例

これまでの取り組み

- ・ 村内教職員によるM L (メーリングリスト)の開設
- ・ 職員作業による校内L A Nの構築

これから取り組むこと

- ・ テレビ会議システム利用に向けて村教科部会での計画立案
- ・ テレビ会議システムを利用した，授業ならびに，特別活動の実践

プロジェクトの最終目的

- 1 ネットワークを利用した教育活動が日常的に行われる。
- 2 取り組みを通して、児童・生徒に情報活用能力が身につく。
- 3 プロジェクトを通して教職員の情報機器利用への関心が高まり、情報活用能力を高めることができる。

高度情報通信システムを活用した僻地教育



やけうちネット
鹿児島県大島郡宇検村

3. 操作性(利用者側)

今回の事業については、住民と行政間の情報交換が最大の目的です。
それは、**住民に未永く利用して頂く事**が大切です。
それらを実現するには、下記の3点を考慮する必要があります。

初心者でも気軽に操作が行える
幅広い年齢層での利用を考慮する
利用者の立場を意識した画面構成

上記内容を考慮するには

タッチパネル専用の画面構成
使い慣れた一般普及機器からの利用(FAXなど)
既存データの有効活用(住民データを利用した入力 of 簡素化)

を行う必要があります。

4. システム機能の概要

今回は、下記6システムのご提案を致します。
それぞれのシステムは、庁舎又は各出先機関より利用可能で住民と行政間の
情報交換をスムーズに行えるシステムです。

公共施設予約システム

行政情報提供システム

健康情報・相談システム

ふれあい広場システム(各小中学校間コミュニケーション)

マルチメディア配信システム

庁舎職員向けグループウェア

5.2 楽々管理システム

Webベースの管理機能

各情報の管理(使用者、グループの追加、修正、削除等)が全てWebブラウザ上にて行えます。また、Webアクセス統計情報も随時参照可能ですので、利用者の使用頻度も把握可能です。

異常発生は全て電子メールで管理者へ

システムエラー、Webサーバエラーなど日常使用しているシステム全般に関するエラーは、全て管理者宛に電子メールにて送信されます。

容易なデータバックアップ

Webブラウザ上よりデータバックアップが可能なので、従来まで発生していたコマンド操作を行う必要はありません。

5. 楽々更新・管理(提供者側)

ホームページを一度立ちあげて次に問題になるのが**データの更新**です。内容の変化がないホームページは、利用者からの興味を薄らぎます。弊社システムは、楽に情報の更新が行える機能をご提供しておりますので、いつまでも新鮮な情報を利用者に公開できます。

また、管理面においても同様に、管理者の手間を軽減するシステム構成となっておりますので、新しいシステムを導入したために管理コストが増大することはありません。

上記事項を実現するシステムが

楽々更新システム
楽々管理システム

の二つから成り立っております。